



交通ひろしま

年末号
2023

HIROSHIMA TRAFFIC SAFETY

編集・発行 公益財団法人 広島県交通安全協会 広島県交通安全活動推進センター
〒731-5108 広島市佐伯区石内南三丁目1-1 広島県運転免許センター5F
TEL(082)941-7700 FAX(082)941-7701
URL <https://www.hiroankyo.or.jp/> e-mail: htss@hiroankyo.or.jp

令和5年9月末現在の交通事故発生状況(県内)		
件数	3,391件	(昨年比 320件)
死者数	57人	(昨年比 6人)
負傷者数	4,028人	(昨年比 426人)

令和
5年

年末交通事故防止 県民総ぐるみ運動

実施期間:12月1日(金)~12月10日(日)

令和5年 広島県
交通安全年間スローガン

「運転は ゆとりとマナーの 三刀流」

例年、年末になると交通量の増加や慌たしさなどから、交通事故が増加する傾向にあります。この時期は、飲酒運転による事故や、日没が早いことに伴う歩行者被害の交通事故なども懸念されます。県民一人ひとりが、交通事故に注意して新年を迎えましょう。

★運動の重点

歩行者の安全な通行の確保

〈運転者の方へ〉

- ◆交差点や横断歩道付近では、**安全確認**をして走行しましょう。
- ◆「点ける」 広島県「ライト点灯運動」実施中。薄暮時や夜間では、**早めのライト点灯**や**上向きライト**を活用しましょう。～時間と心に余裕を持ち、歩行者保護を意識して安全に走行しましょう～

〈歩行者の方へ〉

- ◆歩行者も**交通ルール**を守りましょう。信号機のない横断歩道を渡るときは、手をあげるなどして、横断する意思を伝えましょう。
- ◆薄暮時や夜間では、明るい色の服装で、**反射材用品**や**LEDライト**などを活用し、しっかりと自分の存在を周囲へ伝えましょう。



反射材用品(反射時)

高齢運転者及び二輪車運転者の交通事故防止

- ◆高齢運転者は、速度は控えめに、早めの合図・安全確認をしましょう。また、運転前に体調確認を行い、体調が優れないときの運転や長時間の運転は控えましょう。
- ◆広島県内において、二輪車乗車中の交通事故**死者数**が、令和5年9月末時点で、すでに**17人**となっています。(前年同期比+7人)
二輪車運転者は、二輪車特有の危険(実際よりも遠くに見える、死角に入りやすいなど)を踏まえた走行をするとともに、
 - ・安全規格表示のあるヘルメットを選び、正しく着用
 - ・体の露出が少ない服装で、プロテクターなどを着用
 などの防護対策をし、安全運転で走行しましょう。



「高齢者の交通安全の日」～毎月10日

飲酒運転等の根絶

- ◆お酒を飲んだら、**絶対に車両(自転車を含む)を運転しない。**
- ◆令和5年12月1日から車を使用する事業所において、アルコール検知器を用いたアルコールチェックを行わなければいけません。
- ◆「**あおり運転**」は危険です！安全な速度と方法の運転を心がけ、十分な車間距離を保つとともに、不必要な急ブレーキや無理な進路変更は**絶対に止め**ましょう。「あおり運転」の被害を受けるなどした場合は、コンビニの駐車場など人が多い安全な場所へ避難するとともに車外に出ることなく、ためらわずに**110番通報**をしましょう。



「飲酒運転根絶の日」～毎月20日

自転車の安全利用の推進

- ◆見通しの悪い交差点などでは、「**一時停止と安全確認**」をして、交通事故防止！
- ◆薄暮時には、早めにライトを点けるとともに、**反射材用品**などを活用しましょう。また、夜間での無灯火は禁止されています。
- ◆自転車や電動キックボードなどを利用する方は、**ヘルメット**を**着用**しましょう。
- ◆自転車損害賠償責任保険に**加入**しなければいけません。



「自転車安全利用の日」～毎月1日

★令和5年「第55回交通安全子供自転車全国大会」出場

8月9日(水)、東京ビッグサイトで開催された「第55回交通安全子供自転車大会」に、東広島市立原小学校チームが広島県代表として出場しました。選手たちは最後まで諦めない姿勢で臨み、結果は団体11位と健闘しました。

これまで多大なご支援、ご協力いただきました方々に対し、深く感謝申し上げます。



全国大会出場のみなさん



全国大会の様子

★「広島県交通安全県民大会」の開催

9月8日(金)、JMSアステールプラザ(広島市中区)において、開催されました。この大会は、交通安全活動に顕著な功労があった個人や団体、永年にわたって無事故・無違反運転を続けてこられた優良運転者を表彰するもので、受賞された方には表彰状と記念品が授与されました。

また、昨年の交通安全ポスター・作文コンクール作文の部で、県知事賞を受賞した作品のご本人による朗読や広島県警察音楽隊による演奏が行われました。



表彰の様子



作文朗読の様子

★街頭啓発イベントに参加

9月18日(月)敬老の日、道の駅「三矢の里あきたかた」(安芸高田市吉田町)の二輪車駐輪場付近において、二輪車運転者を対象とした街頭啓発イベントが開催されました。本イベントは、二輪車の交通死亡事故が多発していること、令和5年秋の全国交通安全運動の広島県地域重点に「二輪車の交通事故防止」が掲げられていることなどから、二輪車の安全利用を呼びかけるため開催されました。

広島県警察、広島県、当協会職員、約10名により、二輪車運転者をはじめ、来訪された方々へ啓発チラシ・グッズを配布し、交通事故防止を呼びかけました。



白バイ隊員による交通事故防止の呼びかけ



啓発活動の様子

★「秋の全国交通安全運動」の広報活動

「秋の全国交通安全運動」期間中の9月22日(金)、広島県運転免許センターを訪れる方々に、交通安全グッズを同梱した交通安全チラシを配布し、無事故・無違反を呼びかけました。



広報活動の様子

★「第20回高齢者交通安全自転車大会」の開催

10月21日(土)、広島市中小企業会館において、開催されました。県内の地区交通安全協会から、16チーム48名の65歳以上の方が参加しました。団体の部では、広島東Bチームが優勝し、個人の部では、新谷 進選手(広島東Bチーム)が最優秀賞を獲得しました。その他の結果は、次のとおりです。

〈団体の部〉

順位	チーム名	協会
優勝	広島東B	広島東
準優勝	広島中央	広島中央
優秀賞	福山東	福山東
優秀賞	下蒲刈A	広
優秀賞	府中	府中



優勝した広島東Bチームのみなさん



おめでとうございます

★資機材の贈呈式

10月23日(月)、当協会の会議室において、贈呈式が行われました。JRAウインズ広島からデジタルビデオカメラ1台、プリンター1台、パソコン1台を寄贈していただきました。寄贈していただいた資機材は、当協会広島・福山事務所、安全運転学校の各業務等で活用しています。



由良所長(右)と岩上専務

★交通安全資機材の贈呈式

10月25日(水)、三次警察署の講堂において、贈呈式が行われました。マツダ労働組合から三次交通安全協会へ歩行者用信号機2基、交通安全DVD3本、幟旗234枚、幟竿50本を寄贈していただきました。寄贈していただいた交通安全資機材は、交通安全活動等に活用しています。



金子副執行委員長(右)と藤定会長

お知らせ

「第72回交通安全ポスター・作文コンクール」の入賞者決定!

広島県内の小・中学生を対象に、交通安全ポスターと作文のコンクールを開催しました。小・中学校376校からポスター7,627点、作文1,053点の応募があり、審査の結果、広島県知事賞などの各賞が決まりました。ポスターの部で特に優秀と認められた作品27点を、次の5会場で展示する予定です。是非、お近くの会場でご覧ください。

- 令和5年… ①11月21日(火)～26日(日) 広島県東部運転免許センター(土曜日・祝日除く)
 ②11月28日(火)～12月5日(火) 三次サングリーン
 ③12月 8日(金)～14日(木) 呉市広市民センター
 ④12月17日(日)～27日(水) 広島県運転免許センター 1階(土曜日除く)
 令和6年… ⑤ 1月10日(水)～18日(木) 広島県庁1階ふれあいコーナー(土曜・日曜除く)



最終審査の様子(ポスターの部)



夜道にヒヤッとした経験はないですか?

○反射材用品の効果

夜間、車から歩行者が見える距離は、着ている服の色によって異なります。車のヘッドライトが下向きの場合、一般に黒っぽい色で約26m、白などの明るい色で約38mとされています。一方、運転者が歩行者を発見して車が止まるまでの距離は、乾いた路面を時速60kmで走行していて約44mですから、明るい服でも間に合いません。これに対して、反射材を身につけていた場合は、反射材の種類、大きさ、取り付け位置等によって異なるものの、約57m以上先から見えるので、反射材がない場合と比べ、格段に安全性が向上します。併せて、LEDライトの携行も推奨します。

★夜間、車から歩行者が見える距離

(視認距離は実験により異なる場合があります)



○上向きライトの効果

運転者は、上向きライト(ハイビーム)を意識しましょう。車のヘッドライトの照射距離は、下向きの場合は約40mですが、**上向きの場合は約100m**照らせます。ヘッドライト点灯の基本は上向きです。先行車・対向車がいるときや歩行者・自転車を幻惑させないよう必要に応じて下向きライトに切り替え、危険をいち早く発見しましょう。

地区協会だより 呉交通安全協会

「交通事故防止と交通道德の普及高揚」を図るため

呉交通安全協会は、「交通事故防止と交通道德の普及高揚」を図るため、昭和23年2月に設立し、会長以下10支部、女性部、交通安全教育指導員、事務局で構成され、関係機関・交通ボランティア団体等の協力を戴きながら地域の方と一体となった各種キャンペーンの実施など交通安全活動を推進しております。

当協会の特徴としては、昭和48年から独自に交通安全教育指導員を採用し、呉市や警察等の協力を得て市内の幼稚園・保育園・こども園・小学校での交通安全教育を行う中で、児童・園児からのエネルギーを貰いながら活動しています。

さらに、交通安全のイベントへの参加や高齢者の方に対する交通安全教室も継続して実施しており、市民の皆様から好評を得ています。

管内の交通事故の状況にあつては、令和4年年末の深夜における死亡事故を始め令和5年の年始期における夜間の時間帯の交通事故が多発していた状況から、これまで以上に反射材等を積極的に配布して事故防止を呼び掛けています。

その他、活動内容については各季の交通安全運動では主要幹線道路において街頭キャンペーンやイベントで広報グッズの配布を行うなどの活動を実施しています。

今後も、交通事故の無い安心安全な呉市の一躍を担える努力を続けて参りたいと思いますので、当協会の活動に一層のご理解とご協力を宜しくお願い致します。



会長
三宅 清嗣



秋の全国交通安全運動出発式

お知らせ

「第72回交通安全ポスター・作文コンクール」の入賞者決定!

広島県内の小・中学生を対象に、交通安全ポスターと作文のコンクールを開催しました。小・中学校376校からポスター7,627点、作文1,053点の応募があり、審査の結果、広島県知事賞などの各賞が決まりました。ポスターの部で特に優秀と認められた作品27点を、次の5会場で展示する予定です。是非、お近くの会場でご覧ください。



最終審査の様子(ポスターの部)

- | | | |
|-------|---------------------|-------------------------|
| 令和5年… | ①11月21日(火)～26日(日) | 広島県東部運転免許センター(土曜日・祝日除く) |
| | ②11月28日(火)～12月5日(火) | 三次サングリーン |
| | ③12月 8日(金)～14日(木) | 呉市広市民センター |
| | ④12月17日(日)～27日(水) | 広島県運転免許センター 1 階(土曜日除く) |
| 令和6年… | ⑤ 1月10日(水)～18日(木) | 広島県庁1階ふれあいコーナー(土曜・日曜除く) |



夜道にヒヤッとした経験はないですか?

○反射材用品の効果

夜間、車から歩行者が見える距離は、着ている服の色によって異なります。車のヘッドライトが下向きの場合、一般に黒っぽい色で約26m、白などの明るい色で約38mとされています。一方、運転者が歩行者を発見して車が止まるまでの距離は、乾いた路面を時速60kmで走行していて約44mですから、明るい服でも間に合いません。これに対して、反射材を身につけていた場合は、反射材の種類、大きさ、取り付け位置等によって異なるものの、約57m以上先から見えるので、反射材がない場合と比べ、格段に安全性が向上します。併せて、LEDライトの携行も推奨します。

★夜間、車から歩行者が見える距離

(視認距離は実験により異なる場合があります)



○上向きライトの効果

運転者は、上向きライト(ハイビーム)を意識しましょう。車のヘッドライトの照射距離は、下向きの場合は約40mですが、**上向きの場合は約100m**照らせます。ヘッドライト点灯の基本は上向きです。先行車・対向車がいるときや歩行者・自転車に幻惑させないよう必要に応じて下向きライトに切り替え、危険をいち早く発見しましょう。

地区協会だより 呉交通安全協会

『交通事故防止と交通道德の普及高揚』を図るため

呉交通安全協会は、「交通事故防止と交通道德の普及高揚」を図るため、昭和23年2月に設立し、会長以下10支部、女性部、交通安全教育指導員、事務局で構成され、関係機関・交通ボランティア団体等の協力を戴きながら地域の方と一体となった各種キャンペーンの実施など交通安全活動を推進しております。

当協会の特徴としては、昭和48年から独自に交通安全教育指導員を採用し、呉市や警察等の協力を得て市内の幼稚園・保育園・こども園・小学校での交通安全教育を行う中で、児童・園児からのエネルギーを貰いながら活動しています。

さらに、交通安全のイベントへの参加や高齢者の方に対する交通安全教室も継続して実施しており、市民の皆様から好評を得ております。

管内の交通事故の状況にあっては、令和4年年末の深夜における死亡事故を始め令和5年の年始期における夜間の時間帯の交通事故が多発していた状況から、これまで以上に反射材等を積極的に配布して事故防止を呼び掛けています。

その他、活動内容については各季の交通安全運動では主要幹線道路において街頭キャンペーンやイベントで広報グッズの配布を行うなどの活動を実施しています。

今後も、交通事故の無い安心安全な呉市の一躍を担える努力を続けて参りたいと思いますので、当協会の活動に一層のご理解とご協力を宜しくお願い致します。



会長
三宅 清嗣



秋の全国交通安全運動出発式